

# 令和4年度（公財）千葉県消防協会事業報告書

令和4年4月1日～令和5年3月31日

近年の自然災害は甚大化・多様化しており、東日本大震災以降も、地震、集中豪雨、台風、火山噴火、豪雪等による大規模な災害が多発し、全国各地に甚大な被害をもたらしています。令和4年3月に発生した震度6強の福島県沖の地震や、台風及び豪雨による災害などにより、多くの人命と財産が失われました。

また、3年目を迎えた新型コロナウイルス感染症の感染拡大が、引き続き消防活動に大きな影響を与えました。

こうした中で、消防防災の要である常備消防及び消防団の一層の充実強化が求められており、当協会としても、平成25年に制定された「消防団を中核とした地域防災力の充実強化に関する法律」の趣旨を踏まえ、時代に対応した総合的な消防防災対策の充実強化を図っていくため、令和4年度についても、消防組織の消防防災能力の向上に資する公益目的事業、消防職・団員の福利向上及び弔慰救済等の相互扶助事業などを実施しました。

なお、新型コロナウイルス感染症拡大の影響を受けながらも、感染拡大防止対策を講じるとともに参加者の制限や規模を縮小し、2年続いて中止された「全国消防操法大会」を開催するなど、予定していた事業は全て実施しました。

## I 公益目的事業

### 1 防災思想普及事業

災害等から生命、身体及び財産を守り被害を最小限に食い止めるため各家庭・企業を問わず県民一人ひとりが常日頃から災害に対する関心を持ち出火防止、初期消火、応急救護等の適切な活動が身につけられるよう、知識及び技術の普及啓発、防災訓練の充実、防火組織の活動促進等を図った。

#### (1) 機関誌「消防千葉」の発行

広く地域住民の消防に対する理解と協力を得るとともに、消防防災思想のなお一層の普及を図るため機関誌「消防千葉」を年間8回発行し、市町村をはじめ関係機関等に配布した。

ア 市町村関係	34,360部
イ 官公署	3,040部
ウ 県内外各種団体・学校・図書館等	2,600部
計	40,000部

#### (2) 「千葉県消防操法」の発行・販売

消防職員及び消防団員の消防技術の向上を図り、迅速、的確かつ実践的な基本訓練を展開し、火災防御に万全を期するため、教本（第五次改訂版）の販売を行った。＜令和4年度 販売数325冊＞

また、「全国消防操法大会操法実技の一部見直しについて（令和4年1月19日）」の発出を踏まえ、教本の第五次改訂版を修正し、第六次改訂版を編集した。

### (3) 令和4年度千葉県消防関係定例表彰授与

消防職員及び消防団員の日頃からの献身的な活動や功績を称えるためまた、防災思想の普及啓発にも資することから、消防・防災に功労・功績のあった消防機関及び消防功労者に対し表彰授与を行うものである。

なお、表彰授与の場である千葉県消防大会（千葉県、千葉県少年婦人防火委員会及び当協会との共催）を令和5年3月24日（金）に行ったが、新型コロナウイルス感染症の影響により4年ぶりの開催となった。

#### 《 受 章 者 》

- |                       |      |
|-----------------------|------|
| ① 消防庁長官表彰             |      |
| 功    労    章           | 4名   |
| 永年勤続功労章               | 98名  |
| ② 千葉県知事表彰             |      |
| 特    別    功    労    章 | 15名  |
| 永年勤続功労章               | 60名  |
| 感    謝    状（配偶者功労）    | 38名  |
| 千葉県石油コンビナート等防災関係知事表彰  | 1団体  |
| 消防団協力事業所感謝状           | 5団体  |
| ③ 日本消防協会長表彰           |      |
| 特    別    功    労    章 | 1名   |
| 竿    頭    綬           | 1機関  |
| 功    績    章           | 32名  |
| 精    績    章           | 77名  |
| 勤    続    章           | 260名 |
| ④ 千葉県消防協会長表彰          |      |
| 特    別    功    労    章 | 8名   |
| 永年勤続功労章               | 353名 |
| 感    謝    状（配偶者功労）    | 277名 |
| 功    績    章           | 33名  |
| 表    彰    状           | 13名  |
| 特    別    表    彰      | 2機関  |
| 感    謝    状           | 14名  |
| ⑤ 千葉県少年婦人防火委員会長表彰     |      |
| ・優良幼年消防クラブの部          |      |
| 八千代市：ちぐさ幼稚園幼年消防クラブ    |      |
| ・優良少年消防クラブの部          |      |
| 市原市：市原市立菊間小学校少年消防クラブ  |      |
| ・優良婦人防火クラブの部          |      |
| 我孫子市：我孫子市女性防火クラブ      |      |

### (4) 全国火災予防運動の実施

総務省消防庁が提唱する全国火災予防運動を、千葉県とともに実施した。

秋季の全国火災予防運動では、消防（局）本部・千葉県少年婦人防火委員会の協賛により防火ポスター10,000枚を作成し、消防（局）本部・市町村等に配布した。

- ア 秋季全国火災予防運動期間 令和4年11月9日～11月15日  
イ 春季全国火災予防運動期間 令和5年3月1日～3月7日  
ウ 重点目標

- ・住宅防火対策の推進（秋季・春季）
- ・乾燥時及び強風時の火災発生防止対策の推進（秋季・春季）
- ・木造飲食店等が密集する地域に対する防火指導の推進（秋季・春季）
- ・放火火災防止対策の推進（秋季・春季）
- ・特定防火対象物等における防火安全対策の徹底（秋季・春季）
- ・製品火災の発生防止に向けた取組の推進（秋季・春季）
- ・多数の者が集合する催しに対する火災予防指導等の徹底（秋季・春季）
- ・林野火災予防対策の推進（春季）

#### **(5) 第43回九都県市合同防災訓練・千葉県会場の実施**

大規模な地震災害を想定し、県や市、各防災機関が連携した救出救助や自主防災組織を中心とした避難所運営などの実践的な訓練のほか、減災への備えや発災時の心得などを啓発する場を設け、自助・共助・公助の相互の繋がりを強化し、県民の防災意識の高揚を図るとともに、地域の防災力の向上を目的に千葉県、大網白里市と共催で実施した。

- ア 実施日 令和4年10月23日（日）  
イ 開催場所 大網白里市  
ウ 参加機関 約100機関  
エ 参加人員 約3,000人

#### **(6) 防災活動団体への助成支援**

火災予防思想の高揚を目指す千葉県少年婦人防火委員会及び地域の自主防災組織である婦人防火クラブ、幼年・少年消防クラブの活動を支援した。  
また、婦人消防等自主防災組織が実施する防火、防災活動を助長し、災害の減少及び被害の軽減等を図るため活動費を助成した。

##### **ア 千葉県少年婦人防火委員会への支援**

優良な幼年・少年消防クラブ及び婦人防火クラブを表彰するとともに千葉県と共催で防火防災のポスターを募集（1,273点応募）し、優秀作品を表彰するとともに記念品を贈呈した。

##### **イ 千葉県婦人防火クラブ連絡協議会への支援**

婦人防火クラブの会員を対象とした研修会の実施及び会議の開催や防火思想の普及啓発活動への支援を行った。

## **2 教育訓練事業**

消防・防災能力の拡充のため、消防職員及び消防団員による基礎的・専門的な知識と技能の向上、消防操法に関する普及、訓練成果の発表並びに消防関係機関の協力・連携等を図った。

#### **(1) 消防団員指導員研修の実施**

昭和44年度から（公財）日本消防協会の受託事業として実施している研修で、令和4年度も千葉県消防学校へ指導協力を依頼し、組織活動を行う消防団員として必要な基礎的技術訓練及び火災防御・現場指揮の向上を図り消防団運営の活性化に資するため実施した。

- ア 実施日 令和4年11月19日（土）～20日（日）
- イ 開催場所 千葉県消防学校
- ウ 研修者 32人

**(2) 修学奨励金等の交付**

消防職員及び消防団員の資質の向上を図るため、消防大学校及び千葉県消防学校への入校を奨励し、所定の課程を修了又は卒業した者、また日本消防協会の実施する所定の研修を修了した者に対して、千葉県消防協会修学奨励金等贈与規程に基づき修学奨励金等を交付した。

令和4年度 交付状況

修学課程		人員	修学奨励金等
消防大学校	消防団長科	1	修学奨励金
	消防団活性化推進コース	1	修学奨励金
	各課	11	記念品
県消防学校	初任科	314	記念品
	専科	556	記念品
	消防団訓練	76	記念品
日本消防協会	消防団幹部特別研修及び 消防団幹部候補中央特別研修	6	修学奨励金
計		965	

**(3) 第58回千葉県消防操法大会の開催**

消防操法技術の向上と士気高揚を図るため、県下支部代表チームによる千葉県消防操法大会を県と共催（後援：日本消防協会）で開催した。

大会は新型コロナウイルス感染拡大防止対策のため参加者の絞り込みや式典の簡素化等規模を縮小して行った。

- ア 開催日 令和4年7月30日（土）
- イ 開催場所 千葉県消防学校
- ウ 出場チーム ポンプ車操法の部 8チーム  
小型ポンプ操法の部 9チーム
- エ 参加人員 約800人
- オ 最優秀賞 ポンプ車操法の部 市川市消防団  
小型ポンプ操法の部 松戸市消防団

**(4) 第29回全国消防操法大会への参加**

令和4年10月29日（土）、千葉県消防学校において総務省消防庁及び（公財）日本消防協会が主催（協力 千葉県、市原市、（公財）千葉県消防協会、千葉県消防長会）する第29回全国消防操法大会が、新型コロナウイルス感染症拡大による中止を経て3年ぶりに開催され、本県出場消防団に助成を行った。

- ア 出場チーム ポンプ車の部 市川市消防団  
小型ポンプの部 松戸市消防団
- イ 成績 市川市消防団 準優勝 2番員優秀選手賞  
松戸市消防団 敢闘賞

### (5) 第27回全国女性消防団員活性化徳島大会への参加

令和4年11月22日(火)、「アスティとくしま」で第27回全国女性消防団員活性化徳島大会が開催され、本県からは、石橋会長をはじめ千葉市、習志野市消防団など8消防団25名と協会事務局が参加した。

### (6) 令和4年度千葉県女性消防団員活性化シンポジウムの開催

令和5年2月1日(水)、「ホテルポートプラザちば」を会場に千葉県の後援により開催した。研修では「HUG(避難所運営ゲーム)」についての講義の後、受講生を6名10班に分け「HUG」を体験した。

＜参加者 60名＞

### (7) 諸会議の開催

消防関係機関との協働、連絡調整、意見交換等のため、諸会議を開催した。

#### ア 県下市町村消防長・消防団長会議の開催

当消防協会から事業計画、予算等の説明を行うとともに、千葉県防災危機管理部、千葉県消防学校及び(公財)日本消防協会から当面する諸問題等について、意見交換等を行った。

会議終了後、「東日本大震災での千葉県浦安市の被害と教訓をいまに生かす」と題して、四街道市危機管理監・澤畠博氏の講演会を開催した。

(ア) 開催日 令和4年8月10日(水)

(イ) 開催場所 市原市市民会館

#### イ 地域振興事務所等との消防業務連絡会議の開催

千葉県防災危機管理部、千葉県消防学校及び当消防協会から、諸事業及び連絡事項等の説明を行った。

(ア) 開催日 令和4年4月11日(月)

(イ) 開催場所 千葉県消防学校

## 3 弔慰救済事業

郷土防災の使命を果たしその職に殉じられた御霊を慰め、併せて防災思想の普及等を図るため、消防殉職者慰霊祭を実施した。

### (1) 第58回消防殉職者慰霊祭の開催

昭和4年3月「千葉県殉職消防組員警防団員の碑」として霊を祀って以来合祀された殉職者の慰霊は、消防組時代29柱、警防団時代11柱、消防(局)本部・消防団時代50柱、消防協力者6柱の96柱を数えるに至っている。

慰霊碑前で合同慰霊祭を執り行い、郷土防災の使命を果たしその職に殉じた御霊を慰め、併せて消防士気の高揚と防災思想の普及に努めた。

ア 主催 公益財団法人千葉県消防協会

イ 後援 千葉県・公益財団法人日本消防協会

ウ 実施日 令和4年11月15日(火)

エ 場所 千葉県消防学校屋内訓練場

オ 参加人員 160人

## 4 報償事業

消防士気の高揚等を図るため、消防防災に功劳・功績のあったものに対し特別功劳章、永年勤続功劳章、功績章、功劳章、精勤章等の表彰を行った。

(1) 市町村消防出初式での表彰

令和5年新春の出初式は、1月6日(金)の鴨川市から2月5日(日)の成田市まで、県下48消防団の内46消防団で実施され表彰が行われた。

(2) 千葉県消防大会での表彰

令和5年3月24日(金)、千葉市の「青葉の森公園芸術文化ホール」において新型コロナウイルス感染症の影響により、4年ぶりに開催され表彰が行われた。

・支部別受章者数一覧

		千葉	東葛飾	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	合計
<b>日本消防協会長</b>		41	124	73	11	18	31	15	17	14	27	371
特別功労章						1						1
竿頭綬		1										1
功績章(一般)		4	6	5	2	2	3	2	2	2	3	31
功績章(女性)										1		1
精績章(一般)		10	15	12	6	5	7	4	5	5	6	75
精績章(女性)			2									2
勤続章		26	101	56	3	10	21	9	10	6	18	260
		千葉	東葛飾	印旛	香取	海匝	山武	長生	夷隅	安房	君津	合計
<b>千葉県消防協会長</b>		145	337	224	38	59	101	62	48	70	81	1,165
<b>出初式</b>		62	96	77	31	32	41	24	28	34	40	465
功労章		15	24	19	7	8	10	6	7	8	10	114
精勤章		47	72	58	24	24	31	18	21	26	30	351
<b>消防大会</b>		83	241	147	7	27	60	38	20	36	41	700
特別功労章		1	2			1	1	1		1	1	8
永年勤続功労章		41	113	80	3	13	37	19	10	17	20	353
功績章		4	7	6	2	2	3	2	2	2	3	33
表彰状	個人		13									13
	団体		2									2
感謝状	配偶者	37	90	61	2	11	19	16	8	16	17	277
	全国操法		14									14
<b>合計</b>		186	461	297	49	77	132	77	65	84	108	1,536

## 5 支部活動事業

### (1) 支部消防操法大会

消防知識の一層の普及、消火技術の向上のために地域活動として支部消防操法大会を各地区で実施して県消防操法大会への出場チームを選抜した。

なお、新型コロナウイルス感染症の影響により5支部の大会が中止となった。

・各支部実施結果

支部名	大会開催日	ポンプ車代表団	小型ポンプ代表団
千葉支部	7月3日	八千代市消防団	市原市消防団
東葛飾支部	6月26日	市川市消防団	松戸市消防団
		柏市消防団	市川市消防団
印旛支部	7月3日	成田市消防団	成田市消防団
		四街道市消防団	佐倉市消防団
香取支部	6月25日	東庄町消防団	多古町消防団
長生支部	6月26日	長生郡市広域市町村圏組合消防団	長生郡市広域市町村圏組合消防団

### (2) 支部長表彰及び消防防災知識の普及

消防活動に対する功労・功績と士気高揚のため、優秀な団員に対して支部長表彰を行った。また、地域での研修や春・秋の全国火災予防運動において、消防防災知識の普及を図った。

## II 収益等事業

### 1 消防団福祉共済事業

#### (1) 福祉共済制度への加入促進

(公財)日本消防協会による全国の消防団員等の相互扶助による共済制度で、地域の安全・安心を担う消防団員等が安心して消防防災活動を行うことができるようにするための制度であることから、本制度への加入促進を図った。本県では、43消防団の消防団員(21,464人)、消防職員5団体(412人)、自主防災隊1団体(7人)及び当消防協会(42人)が加入している。

・令和4年度の交付実績

種類	件数	金額
遺族援護金	13	13,000,000円
生活援護金		
障害見舞金	1	409,000円
入院見舞金	613	10,054,000円
合計	627	23,463,000円

## (2) 火災共済制度への加入促進

生活協同組合全日本消防人共済会による全国の消防職員、消防団員及び消防関係者等の加入者の不慮の災害による損害を補償するための共済制度であり、この制度への加入促進を図った。

・令和4年度 加入者 2,152人

## (3) 婦人消防隊員等福祉共済制度への加入促進

(公財)日本消防協会による共済制度であり、婦人消防隊員等の福利厚生を図るため、平成4年度から実施しているもので、隊務以外の災害や疾病に対する保障も兼ね備えており、本県では3団体の婦人防火・消防クラブ員が加入している。

・令和4年度 共済金支給該当者なし

## (4) 消防個人年金制度への加入促進

消防職員及び消防団員がゆとりある将来・安定した将来に備えるため(公財)日本消防協会が実施する消防個人年金制度で、その加入促進を図った。

・令和4年度 加入者 95人

## (5) 消防育英会による奨学金の給付

(公財)消防育英会が実施する奨学金制度で、消防職員及び消防団員が殉職又は公務上身体に障害が残った場合及び県民が消防の職務に協力援助し同様の被災をした場合、殉職者等の子弟に対し奨学金等を給付する制度である。

・令和4年度 該当者なし

## (6) 福祉増進事業助成

消防団員の健康増進等に資するため(公財)日本消防協会の消防団員等福祉共済制度による助成を受け、健康増進機器等の交付及びスポーツ大会等の経費の一部を助成した。

### ア 健康器具等の購入配布

48消防団(1消防団27,300円以内)

### イ スポーツ行事助成

1消防団(1消防団50,000円)

## (7) 傷病見舞金の贈呈

弔慰救済金給付規程に基づき職務のため傷病を受けた者等に対し、次のとおり見舞金等を贈呈した。

・令和4年度 傷病見舞金 9人 160,000円

## 2 退職者報償事業

表彰規程に基づき、退団された会員で在職中の功績が特に顕著な者に対し次のとおり金盃・感謝状を贈呈した。

・令和4年度の交付状況 (単位：人)

支部名	人数	支部名	人数
千葉	74	長生	—
東葛飾	29	夷隅	—
印旛	15	安房	7
香取	128	君津	14
海匝	50	協会	16
山武	—	計	333

### 3 施設貸与事業

千葉県消防会館の空き室について有償で貸与する事業であるが、利用はなかった。

## III 法人活動事業

### 1 諸会議への出席

千葉県や（公財）日本消防協会等の諸会議及び諸行事に出席し、情報収集意見交換等を行った。

- ・日本消防協会全国消防操法大会現地視察 令和4年4月8日 消防学校
- ・千葉県水防協議会幹事会 令和4年4月15日 WEB会議
- ・第29回全国消防操法大会運営委員会 令和4年4月22日 日本消防会館
- ・第47回消防救助技術千葉県大会 令和4年6月1日 消防学校
- ・関東甲信地区消防協会会議 令和4年6月10日 さいたま市
- ・日本消防協会評議員会・臨時理事会等 令和4年6月21日 ニッショーホール
- ・千葉県消防学校運営協議会 令和4年7月27日 消防学校
- ・学生消防隊担当者会議 令和4年8月8日 WEB会議
- ・全国消防殉職者慰霊祭 令和4年9月15日 ニッショーホール
- ・千葉県消防学校運営協議会教育訓練部会 令和4年9月22日 消防学校
- ・九都県市合同防災訓練第3回全体会議 令和4年9月29日 大網白里市
- ・世界一受けたい防災講座 in ちば 令和4年10月31日 千葉市
- ・関東甲信地区消防協会事務局長会議 令和4年12月1日～2日 松本市
- ・圏央道建設促進県民会議現地見学会 令和5年2月14日 成田市
- ・都道府県消防協会事務局長会議 令和5年2月22日 ニッショーホール
- ・日本消防協会評議員会・理事会 令和5年3月2日 ニッショーホール
- ・日本消防協会定例表彰式 令和5年3月3日 ニッショーホール

### 2 理事会、評議員会等の開催

○ 令和4年5月23日

- |     |      |                 |
|-----|------|-----------------|
| 監事会 | 開催場所 | 千葉県消防学校         |
|     | 審査事項 | ・令和3年度事業報告、収支決算 |
|     | 出席等  | 監事全員4名          |



○ 令和5年3月28日

臨時評議員会

開催場所

ポートプラザちば

決議事項

- ・令和4年度収支補正予算の承認
- ・令和5年度事業計画の承認
- ・令和5年度収支予算、資金調達等書類の承認
- ・会員に関する規程の改正
- ・協会理事の選任
- ・協会の資産運用

報告事項

出席等

評議員15名 理事3名

## 事業報告附属明細書

令和4年度の事業報告には、「一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則」第34条第3項に規定する附属明細書「事業報告の内容を補足する重要な事項」が存在しないので作成しない。

令和5年5月

公益財団法人千葉県消防協会

令和4年度公益財団法人千葉県消防協会決算に関する書類

(1) 貸借対照表

令和5年3月31日現在

科	目	当年度	前年度	増減
		円	円	円
I	資産の部			
1.	流動資産			
	現金預金	25,517,103	28,659,422	△ 3,142,319
	現金	0	0	0
	普通預金	25,517,103	28,659,422	△ 3,142,319
	棚卸資産	2,704,340	1,063,443	1,640,897
	流動資産合計	28,221,443	29,722,865	△ 1,501,422
2.	固定資産			
	(1) 基本財産			
	投資有価証券	108,694,145	108,670,645	23,500
	定期預金	405,855	429,355	△ 23,500
	基本財産合計	109,100,000	109,100,000	0
	(2) 特定資産			
	弔慰引当資産	10,058,256	9,758,256	300,000
	会館準備積立資産	24,176,401	24,176,401	0
	特定資産合計	34,234,657	33,934,657	300,000
	(3) その他固定資産			
	建物	7,013,050	7,349,449	△ 336,399
	工作物	272,000	340,000	△ 68,000
	車両運搬具	111,600	139,500	△ 27,900
	その他固定資産合計	7,396,650	7,828,949	△ 432,299
	固定資産合計	150,731,307	150,863,606	△ 132,299
	資産合計	178,952,750	180,586,471	△ 1,633,721
II	負債の部			
1.	流動負債			
	(1) 未払金	236,850	785,217	△ 548,367
	(2) 預り金	112,540	2,067,037	△ 1,954,497
	(3) 賞与引当金	1,400,952	1,166,000	234,952
	流動負債合計	1,750,342	4,018,254	△ 2,267,912
2.	固定負債			
	固定負債合計	0	0	0
	負債合計	1,750,342	4,018,254	△ 2,267,912
III	正味財産の部			
1.	指定正味財産	0	0	0
	指定正味財産合計	0	0	0
	(うち基本財産への充当額)	0	0	0
	(うち特定資産への充当額)	0	0	0
2.	一般正味財産	177,202,408	176,568,217	634,191
	(うち基本財産への充当額)	109,100,000	109,100,000	0
	(うち特定資産への充当額)	34,234,657	33,934,657	300,000
	正味財産合計	177,202,408	176,568,217	634,191
	負債及び正味財産合計	178,952,750	180,586,471	△ 1,633,721

## (2) 正味財産増減計算書

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
I 一般正味財産増減の部			
1. 経常増減の部			
(1) 経常収益			
① 基本財産運用益	678,570	656,203	22,367
基本財産受取利息	678,570	656,203	22,367
② 受取会費	270,000	270,000	0
準会員受取会費	270,000	270,000	0
③ 受取補助金等	38,344,151	30,866,266	7,477,885
受取地方公共団体補助金	28,800,000	21,600,000	7,200,000
受取日本消防協会補助金	5,757,001	5,408,028	348,973
受取福祉共済事業補助金	3,787,150	3,858,238	△ 71,088
④ 事業収益	1,028,000	1,092,000	△ 64,000
機関誌広告料収益	380,000	320,000	60,000
消防操法販売収益	648,000	772,000	△ 124,000
⑤ 受取負担金	22,617,170	15,487,040	7,130,130
受取市町村負担金	15,101,000	13,100,000	2,001,000
受取支部事業負担金	7,402,410	2,271,580	5,130,830
受取消防人共済会負担金	113,760	115,460	△ 1,700
⑥ 雑収益	1,045,495	54,827	990,668
雑収益	1,045,418	28,658	1,016,760
支部雑収益	77	26,169	△ 26,092
経常収益計	63,983,386	48,426,336	15,557,050
(2) 経常費用			
① 事業費	54,946,739	38,320,868	16,625,871
役員報酬	7,084,680	6,773,420	311,260
給料手当	12,721,395	12,521,689	199,706
福利厚生費	2,744,450	2,500,317	244,133
賞与引当金繰入額	1,344,914	1,119,360	225,554
会議費	807,480	679,453	128,027
旅費交通費	687,667	123,057	564,610
通信運搬費	762,898	793,604	△ 30,706
減価償却費	359,712	312,063	47,649
消耗什器備品費	242,240	237,134	5,106
消耗品費	8,549,716	4,657,152	3,892,564
印刷製本費	2,253,329	1,911,646	341,683
燃料費	158,401	91,354	67,047
借損料	3,783,455	49,100	3,734,355
諸謝金	100,000	50,000	50,000
退職者報償費	1,308,560	875,930	432,630
支払助成金	5,731,849	561,364	5,170,485
福祉増進事業助成金	1,562,000	1,609,000	△ 47,000
修学奨励費	471,200	616,600	△ 145,400
図書費	26,008	174,061	△ 148,053
葬祭費	490,652	615,329	△ 124,677
定例表彰費	1,069,576	824,400	245,176
傷病見舞金	160,000	120,000	40,000
報償費	1,560,454	892,226	668,228
商品仕入額	966,103	212,609	753,494

科 目	当年度	前年度	増減
	円	円	円
② 管理費	8,402,456	8,387,954	14,502
役員報酬	278,651	272,331	6,320
給料手当	206,852	182,188	24,664
福利厚生費	448,815	1,396,717	△ 947,902
賞与引当金繰入額	56,038	46,640	9,398
会議費	525,625	48,524	477,101
旅費交通費	77,864	33,606	44,258
通信運搬費	375,446	333,722	41,724
減価償却費	72,587	40,949	31,638
消耗什器備品費	14,630	99,755	△ 85,125
消耗品費	774,600	936,665	△ 162,065
修繕費	19,865	190,790	△ 170,925
印刷製本費	73,150	12,100	61,050
光熱水費	679,307	553,102	126,205
貸借料	477,641	470,475	7,166
借損料	1,012,450	999,837	12,613
災害保険料	42,690	59,340	△ 16,650
諸謝金	374,460	344,000	30,460
租税公課	118,200	478,110	△ 359,910
手数料	346,650	267,682	78,968
負担金	1,415,795	933,346	482,449
委託料	841,940	523,600	318,340
交際費	169,200	164,475	4,725
経常費用計	63,349,195	46,708,822	16,640,373
評価損益等調整前経常増減額	634,191	1,717,514	△ 1,083,323
基本財産評価損益等	0	0	0
特定資産評価損益等	0	0	0
投資有価証券評価損益等	0	0	0
評価損益等計	0	0	0
当期経常増減額	634,191	1,717,514	△ 1,083,323
2. 経常外増減の部			
(1) 経常外収益			
過年度修正益			0
経常外収益計	0	0	0
(2) 経常外費用			
過年度修正損			0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
税引前当期一般正味財産増減額	634,191	1,717,514	△ 1,083,323
法人税、住民税及び事業税	0	0	0
当期一般正味財産増減額	634,191	1,717,514	△ 1,083,323
一般正味財産期首残高	176,568,217	174,850,703	1,717,514
一般正味財産期末残高	177,202,408	176,568,217	634,191
II 指定正味財産増減の部			
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	0	0	0
指定正味財産期末残高	0	0	0
III 正味財産期末残高	177,202,408	176,568,217	634,191

正味財産増減計算書内訳表

令和4年4月1日から令和5年3月31日まで

(単位：円)

科 目	公益目的事業会計		収益事業等会計			法人会計	内部取引消去	合計
	公 1	小 計	収 1		小 計			
			施設貸与事業	他 1 消防職・団員を対象とした消防互助事業及び各種共済事業				
I 一般正味財産増減の部								
1. 経常増減の部								
(1) 経常収益								
① 基本財産運用益								
基本財産受取利息	0	0	0	0	0	678,570	0	678,570
② 受取会費								
準会員受取会費	270,000	270,000	0	0	0	0	0	270,000
③ 受取補助金等								
受取地方公共団体補助金	28,800,000	28,800,000	0	0	0	0	0	28,800,000
受取日本消防協会補助金	4,167,761	4,167,761	0	1,589,240	1,589,240	0	0	5,757,001
受取福祉共済事業補助金	0	0	0	16,320	16,320	3,770,830	0	3,787,150
④ 事業収益								
機関誌広告料収益	380,000	380,000	0	0	0	0	0	380,000
消防操法販売収益	648,000	648,000			0	0	0	648,000
⑤ 受取負担金								
受取市町村負担金	8,990,000	8,990,000		1,753,000	1,753,000	4,358,000	0	15,101,000
受取支部事業負担金	7,402,410	7,402,410	0	0	0	0	0	7,402,410
受取消防人共済会負担金		0	0	0	0	113,760	0	113,760
⑥ 雑収益								
雑収益	1,045,031	1,045,031	0	0	0	387	0	1,045,418
支部雑収益	77	77	0	0	0	0	0	77
経常収益計	51,703,279	51,703,279	0	3,358,560	3,358,560	8,921,547	0	63,983,386
(2) 経常費用								
① 事業費								
役員報酬	6,996,944	6,996,944	0	87,736	87,736			7,084,680
給料手当	12,630,897	12,630,897	0	90,498	90,498			12,721,395
福利厚生費	2,713,074	2,713,074	0	31,376	31,376			2,744,450
賞与引当金繰入額	1,344,914	1,344,914	0	0	0			1,344,914
会議費	807,480	807,480	0	0	0			807,480
旅費交通費	687,667	687,667	0	0	0			687,667
通信運搬費	762,898	762,898	0	0	0			762,898
減価償却費	98,581	98,581	253,931	7,200	261,131			359,712
消耗什器備品費	242,240	242,240	0	0	0			242,240
消耗品費	8,549,716	8,549,716			0			8,549,716
印刷製本費	2,253,329	2,253,329	0	0	0			2,253,329
燃料費	158,401	158,401			0			158,401
借損料	3,783,455	3,783,455	0	0	0			3,783,455
諸謝金	100,000	100,000	0	0	0			100,000
退職者報償費	0	0	0	1,308,560	1,308,560			1,308,560
支払助成金	5,731,849	5,731,849	0	0	0			5,731,849
福祉増進事業助成金	0	0	0	1,562,000	1,562,000			1,562,000
修学奨励費	471,200	471,200	0	0	0			471,200
図書費	26,008	26,008	0	0	0			26,008
葬祭費	490,652	490,652	0	0	0			490,652
定例表彰費	1,069,576	1,069,576	0	0	0			1,069,576
傷病見舞金	0	0	0	160,000	160,000			160,000
報償費	1,560,454	1,560,454	0	0	0			1,560,454
商品仕入額	966,103	966,103	0	0	0			966,103
② 管理費								
役員報酬						278,651		278,651
給料手当						206,852		206,852
福利厚生費						448,815		448,815



## (3) 財産目録

令和5年3月31日現在

(単位：円)

貸借対照表科目		場所・物量等	使用目的等	金額
(流動資産)				
	普通預金(本部)	千葉銀行 県庁支店	事業活動資金として	19,332,145
	普通預金(千葉支部)	千葉銀行 県庁支店	支部事業活動資金として	1,597,737
	普通預金(東葛飾支部)	千葉銀行 松戸市役所出張所	支部事業活動資金として	1,697,993
	普通預金(印旛支部)	千葉銀行 佐倉支店	支部事業活動資金として	476,058
	普通預金(香取支部)	千葉銀行 佐原支店	支部事業活動資金として	255,902
	普通預金(海匝支部)	千葉銀行 旭支店	支部事業活動資金として	149,074
	普通預金(山武支部)	千葉銀行 東金支店	支部事業活動資金として	80,182
	普通預金(長生支部)	千葉銀行 茂原支店	支部事業活動資金として	391,857
	普通預金(夷隅支部)	千葉銀行 大多喜支店	支部事業活動資金として	762,608
	普通預金(安房支部)	千葉銀行 館山支店	支部事業活動資金として	185,032
	普通預金(君津支部)	君津信用組合 本店	支部事業活動資金として	588,515
	普通預金(本部)	千葉銀行 松ヶ丘支店	図書館販売受入口座として	0
	普通預金(本部)	千葉銀行 松ヶ丘支店	冊子・記章斡旋口座として	0
	普通預金(本部)	千葉銀行 松ヶ丘支店	日本消防協会斡旋口座として	0
	棚卸資産		操法解説書、タイピン等の在庫	2,704,340
	流動資産合計			28,221,443
(固定資産)				
基本財産	投資有価証券	千葉県債・千葉市債	管理運営財産であり、運用益を法人会計の財源にしている。	108,694,145
	定期預金	千葉銀行 県庁支店	管理運営財産であり、運用益を法人会計の財源にしている。 (基本財産計)	405,855
特定資産	弔慰引当資産	千葉銀行 松ヶ丘支店	殉職者の弔慰金積立資産である。	109,100,000
	会館準備積立資産	三井住友信託銀行 千葉支店	消防会館修繕等準備預金 (特定資産計)	24,176,401
その他 固定資産	建物	千葉県消防会館 千葉市中央区仁戸名町666-2	共用財産として管理している。 公益目的保有財産：12.2% 収益事業等その他の業務の用に供する財産：87.8%	7,013,050
	工作物	自家用受変電設備 千葉市中央区仁戸名町666-2	共用財産として管理している。 公益目的保有財産：60.0% 収益事業等その他の業務の用に供する財産：40.0%	272,000
	車両運搬具	トヨタマークII 1台	共用財産として管理している。 公益目的保有財産：60.0% 収益事業等その他の業務の用に供する財産：40.0% (その他固定資産計)	111,600
	固定資産合計			150,731,307
	資産合計			178,952,750
(流動負債)				
	未払金	会計システム使用料金等に対する未払金	公益目的事業、法人事業等における未払費用 (未払金計)	236,850
	預り金	社会保険、労働保険預り金	社会保険・雇用保険預り金 (預り金計)	112,540
	賞与引当金		夏季賞与に対する12～3月分の引当金 (賞与引当金計)	1,400,952
	流動負債合計			1,750,342
(固定負債)				
	固定負債合計			0
	負債合計			1,750,342
	正味財産			177,202,408

(4) 財務諸表に対する注記

1. 重要な会計方針

- (1) 平成24年度から「公益法人会計基準」（平成20年4月11日 平成21年10月16日改正内閣府公益認定等委員会）を採用している。
- (2) 有価証券の評価基準及び評価方法  
満期保有目的の債券：購入時の取得価額によっている。なお、取得価額と債権金額との差額について重要性に乏しいため、償却原価法は採用していない。
- (3) 固定資産の減価償却の方法  
固定資産の減価償却方法は、定率法で行っている。
- (4) 引当金の計上基準  
賞与引当金：  
役職員に対する賞与の支給に備えるため、支給見込額のうち当期に帰属する額を計上している。
- (5) 棚卸資産の評価方法  
棚卸資産の評価方法は、最終仕入原価法によっている。
- (6) 消費税等の会計処理  
消費税の経理処理は、税込方法によっている。

2. 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
投資有価証券	108,670,645	23,500	0	108,694,145
定期預金	429,355	0	23,500	405,855
小 計	109,100,000	23,500	23,500	109,100,000
特定資産				
弔慰引当資産	9,758,256	300,000	0	10,058,256
会館準備積立資産	24,176,401	0	0	24,176,401
小 計	33,934,657	300,000	0	34,234,657
合 計	143,034,657	323,500	23,500	143,334,657

3. 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。（単位：円）

科 目	当期末残高	(うち指定正味財産からの充当額)	(うち一般正味財産からの充当額)	(うち負債に対応する額)
基本財産				
投資有価証券	108,694,145	(0)	(108,694,145)	(0)
定期預金	405,855	(0)	(405,855)	(0)
小 計	109,100,000	(0)	(109,100,000)	(0)
特定資産				
弔慰引当資産	10,058,256	(0)	(10,058,256)	(0)
会館準備積立資産	24,176,401	(0)	(24,176,401)	(0)
小 計	34,234,657	(0)	(34,234,657)	(0)
合 計	143,334,657	(0)	(143,334,657)	(0)

4. 固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高

固定資産の取得価額、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科 目	取得価額	減価償却累計額	当期末残高
建物	50,187,545	43,174,495	7,013,050
工作物	6,800,000	6,528,000	272,000
車両運搬具	2,790,000	2,678,400	111,600
合 計	59,777,545	52,380,895	7,396,650

5. 満期保有目的の債権の内訳並びに帳簿価額、時価及び評価損益

(単位：円)

種類及び銘柄	帳簿価額	時価	評価損益
千葉県債	47,000,000	47,451,200	451,200
千葉県債	31,694,145	31,912,944	218,799
千葉市債	30,000,000	30,021,000	21,000
合計	108,694,145	109,385,144	690,999

6. 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
補助金						
地方公共団体補助金	千葉県	0	28,800,000	28,800,000	0	—
日本消防協会補助金	公財) 日本消防協会	0	5,757,001	5,757,001	0	—
福祉共済事業補助金	公財) 日本消防協会	0	3,787,150	3,787,150	0	—
合計	計	0	38,344,151	38,344,151	0	

7. 引当金の明細

引当金の内訳並びに、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

(単位：円)

科目	前期末残高	当期増加額	当期減少額		当期末残高
			目的使用	その他	
賞与引当金	1,166,000	1,400,952	1,166,000	0	1,400,952
合計	1,166,000	1,400,952	1,166,000	0	1,400,952

一般社団法人及び一般財団法人に関する法律施行規則第33条に規定する「重要な固定資産の明細」及び「引当金の明細」は財務諸表に対する注記に記載しているため、附属明細書は作成しない。